

駅南再開発

# 可視化し判断材料に

## GW三島完成模型、CGを公開



三島駅南口再開発事業完成後の模型とCGイメージ  
＝三島市のグラウンドワーク三島事務所

いる。模型製作は東京理科大学の岩岡竜夫教授が担当した。縦横各1・2

の500分の1サイズで駅前周辺を立体的に製作している。岩岡教授は「南口からは富

士山に壁を作るようなもの」と話した。同NPOの渡辺豊博専務は「開発に反対ではなく、市民が考えうる選択肢として可視化して判断してもらうために製作した」と話した。今後、東街区事業公募の即延期の署名活動や要望書提出などを行う。

三島駅南口再開発事業を危惧するNPO法人グラウンドワーク三島（小松幸子理事長）は20日、三島市芝

本町の事務所で開催された完成後の模型とCGイメージを公表した。市民の判断材料として、事務所に常設展示する他、市民セミナー

の資料として活用する。同NPOは事業に伴う市の財政負担や地下水への影響を懸念する。駅南口は市が西街区にホテルを主体とした広域観光交流拠点、東街区に高層マンションを含めた広域健康医療拠点計画を示して